

部長専決		守 下 第 号
年 度	令和 8 年度	守口市 環境下水道部 下水道課
事 業 種 別	市単独事業	
設 計 書 (金抜き)		
委 託 名	公共下水道管渠浚渫等業務委託	
委 託 場 所	守口市内一円	
完 了 予 定 年 月 日	契約日から令和9年3月31日まで	
守 口 市		

設 計 大 要

設 計 単 価 表		
下水道管渠浚渫	委託業務価格 (消費税抜き)	円/m ³
下水道管渠清掃	委託業務価格 (消費税抜き)	円/m
市民受付清掃(平日)	委託業務価格 (消費税抜き)	円/件
市民受付清掃(平日・時間外)	委託業務価格 (消費税抜き)	円/件
市民受付清掃(休日)	委託業務価格 (消費税抜き)	円/件
市民受付清掃(休日・時間外)	委託業務価格 (消費税抜き)	円/件
ポンプ場下水汚泥収集運搬	委託業務価格 (消費税抜き)	円/m ³
下水道汚泥処分	委託業務価格 (消費税抜き)	円/m ³

委託業務料..... 円 也	請負委託業務料..... 円 也
委託業務価格..... 円 也 上記設計単価表のとおり	請負委託業務価格..... 円 也
消費税相当額..... 円 也	請負消費税相当額..... 円 也

守 口 市

設 計 大 要

			(税抜き)		(税抜き)
下水道管渠浚渫	890 m ³ ×		円＝		円
下水道污泥処分	752 m ³ ×		円＝		円
下水道管渠清掃	3,967 m ×		円＝		円
市民受付清掃(平日)	127 件 ×		円＝		円
市民受付清掃(平日・時間外)	9 件 ×		円＝		円
市民受付清掃(休日)	11 件 ×		円＝		円
市民受付清掃(休日・時間外)	4 件 ×		円＝		円

委託業務料.....円 也

請負委託業務料.....円 也

委託業務価格.....円 也

請負委託業務価格.....円 也

消費税相当額.....円 也

請負消費税相当額.....円 也

守 口 市

本業務費内訳書（全体設計）

公共下水道管渠浚渫等業務委託

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
業務委託費									
	公共下水道管渠浚渫								
		下水道管渠浚渫			式	1.0			1号内訳書 (全体設計) 2頁
		下水道管渠清掃			式	1.0			2号内訳書 (全体設計) 3頁
		市民受付清掃			式	1.0			3号内訳書 (全体設計) 4頁
		ポンプ場下水汚泥収集運搬			式	1.00			4号内訳書 (全体設計) 5頁
		下水道汚泥処分			式	1.00			5号内訳書 (全体設計) 6頁
直接作業費計									
	共通仮設費 率分				式	1.00			6号内訳書 (全体設計) 7頁
共通仮設費 計									
純作業費									
	現場管理費				式	1.00			7号内訳書 (全体設計) 8頁
業務原価									
	一般管理費				式	1.00			8号内訳書 (全体設計) 9頁
業務価格									

第 1 号

内 訳 書 (全体設計)

一金 円也

①下水道管渠浚渫

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
①下水道管渠浚渫	管渠浚渫工	1.0	式	—		①下水道管渠浚渫 内訳書第 1 号
	汚泥運搬工	1.0	式	—		①下水道管渠浚渫 内訳書第 2 号
	管渠内堆積汚泥調査	1.0	式	—		①下水道管渠浚渫 内訳書第 3 号
	安全費 (積上分)	1.0	式	—		①下水道管渠浚渫 内訳書第 4 号
計 (直接作業費)						

守 口 市

第 2 号

内 訳 書 (全体設計)

一金 円也

②下水道管渠清掃

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
②下水道管渠清掃		1.0	式	—		②管渠清掃 内訳書第 1 号
	安全費 (積上分)	1.0	式	—		②管渠清掃 内訳書第 2 号
計 (直接作業費)						

守 口 市

第 3 号

内 訳 書 (全体設計)

一金 円也

③④⑤⑥ 市民受付清掃

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
③市民受付清掃	平日	1.0	式	—		③市民受付清掃 内訳書第 1 号
④市民受付清掃	平日・時間外	1.0	式	—		④市民受付清掃 内訳書第 2 号
⑤市民受付清掃	休日	1.0	式	—		⑤市民受付清掃 内訳書第 3 号
⑥市民受付清掃	休日・休日時間外	1.0	式	—		⑥市民受付清掃 内訳書第 4 号
計 (直接作業費)						

守 口 市

第 4 号

内 訳 書 (全体設計)

一金 円也

⑦ポンプ場下水汚泥収集運搬

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
⑦ポンプ場下水汚泥収集運搬		1.0	式	—		⑦ポンプ場下水汚泥収集運搬 内訳書第1号
計 (直接作業費)						

第 5 号

内 訳 書 (全体設計)

一金 円也

⑧下水道汚泥処分

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
⑧下水道汚泥処分	下水道管渠浚渫	675.0	m ³			900 m ³ × 0.75 = 675 m ³
	ポンプ場下水汚泥収集運搬	92.0	m ³			
計 (直接作業費)						

守 口 市

第 6 号

内 訳 書 (全体設計)

一金 円也

共通仮設費 (率分)

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
率分表示		1.00	式			別紙経費計算書
計						

守 口 市

第 7 号

内 訳 書 (全体設計)

一金 円也

現場管理費 (率分)

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
率分表示		1.00	式			別紙経費計算書
計						

守 口 市

第 8 号

内 訳 書 (全体設計)

一金 円也

一般管理費 (率分)

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
率分表示		1.00	式			別紙経費計算書
計						

守 口 市

本業務費内訳書（全体）

公共下水道管渠浚渫等業務委託

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
業務委託費									
	公共下水道管渠浚渫								
		① 下水道管渠浚渫		委託業務価格	m ³	900			下水道管渠浚渫等業務設計書 本業務費内訳書 1
				消費税相当額	%	10			
				委託業務料					
		② 下水污泥処分		委託業務価格	m ³	675			下水道管渠浚渫等業務設計書 本業務費内訳書 2
				消費税相当額	%	10			
				委託業務料					
		③ 下水道管渠清掃		委託業務価格	m	5,000			下水道管渠浚渫等業務設計書 本業務費内訳書 3
				消費税相当額	%	10			
				委託業務料					
		④ 市民受付清掃 (平日)		委託業務価格	件	140			下水道管渠浚渫等業務設計書 本業務費内訳書 4
				消費税相当額	%	10			
				委託業務料					
		⑤ 市民受付清掃 (平日・時間外)		委託業務価格	件	10			下水道管渠浚渫等業務設計書 本業務費内訳書 5
				消費税相当額	%	10			
				委託業務料					

本業務費内訳書 1

公共下水道管渠浚渫等業務委託（下水道管渠浚渫）

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
業務委託費									
	管路施設浚渫工								
		管渠浚渫工			式	1.0			1号内訳書 3頁
		汚泥運搬工			式	1.0			2号内訳書 4頁
	目視調査工								
		管渠内 堆積汚泥調査			式	1.0			3号内訳書 5頁
	安全費 積上分				式	1.00			4号内訳書 6頁
直接作業費計									
	共通仮設費 率分				式	1.00			5号内訳書 7頁
共通仮設費 計									
純作業費									
	現場管理費				式	1.00			6号内訳書 8頁
業務原価									
	一般管理費				式	1.00			7号内訳書 9頁
業務価格									

経費計算書（全体設計）

●	共通仮設費（率分）＝直接作業費（円）×共通仮設費率（％）					
	=	×	5.49	％	=	円（千円止）
●	現場管理費＝純作業費（円）×現場管理費率（％）					
	=	×	34.23	％	=	円（千円止）
●	一般管理費＝業務原価（円）×一般管理費率（％）					
	=	×	17.09	％	=	円
	端数調整	－			=	円

率 計 算

共通仮設費

下水道施設維持管理積算要領 P10~12 積算基準 I-2-(2)-6・-9

①率分基本式

率分基本式=対象額 (P) × (共通仮設費率 (Kr) × 地域補正)
 $Kr = A \cdot P^b$ 式 (1-2-1)
 ただし、Kr : 共通仮設費率 (%)
 P : 対象額 (直接作業費) (円)
 (対象額=直接作業費+支給品費+事業損失防止施設費)
 A、b : 変数値

注 Krの値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

②管路施設清掃工、管路施設調査工の率分

率分=対象額 (P) × (共通仮設費率 (Kr) × 0.5 × 地域補正 (市街地DID補正) 係数

1000万円以下	1000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの
下記の率とする	式 (1-2-1) の算定により、算出された率とする。 ただし、変数値 A、b は下記による。	下記の率とする
(表1-2-3参照)	A 485.4 b -0.2231	4.08

表1-2-3 対象額が、1000万円以下の共通仮設費率

対象額 (P)	管路施設清掃工、管路施設調査工	
	$(Kr \times 0.5 = 485.4 \times P^{-0.2231} \times 0.5)$	
1,000万円以下	6.66	
900万円以下	6.82	
800万円以下	7.00	
700万円以下	7.21	
600万円以下	7.46	
500万円以下	7.77	
400万円以下	8.17	
300万円以下	8.71	
200万円以下	9.53	
100万円以下	11.13	

共通仮設費対象額 P 0 円

共通仮設費率 Kr = #DIV/0! %
 管路施設清掃・管路施設調査工補正 $Kr \times 0.5$ #DIV/0!
 地域補正 市街地 (DID補正) 補正係数 × 1.2 = #DIV/0! %

全体設計から算出(全体設計経費計算書参照) 5.49 %

共通仮設費 = 円 × 5.49 % =

円 (千円止め)

現場管理費

下水道施設維持管理積算要領 P14・P15 積算基準 I-2-②-29・-33

① 率分基本式

対象額：1000万円を超え20億円以下
 現場管理費＝対象純作業費×（現場管理费率×補正率）
 $J_o = A \cdot N_p^b$ 式 (1-2-2)
 ただし、 J_o : 現場管理费率 (%)
 N_p : 対象純作業費 (円)
 $A、b$: 変数値

注 J_o の値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

1000万円以下	1000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの
下記の率とする	式 (1-2-2) の算定により、算出された率とする。 ただし、変数値A、bは下記による。	下記の率とする
(表1-2-6参照)	A 228.2 b -0.1119	20.77

表1-2-5 対象額が、1000万円以下の現場管理费率

対象額 (P)	現場管理费率 現場管理费率 ($J_o = 213.5 \times N_p^{-0.1089}$)
1,000万円以下	37.59
900万円以下	38.03
800万円以下	38.54
700万円以下	39.12
600万円以下	39.8
500万円以下	40.62
400万円以下	41.64
300万円以下	43.01
200万円以下	45.00
100万円以下	48.63

現場管理費対象額 N_p 0 円

現場管理费率 J_o = #DIV/0! %
 地域補正 市街地 (DID補正) 補正係数 × 1.1 = #DIV/0! %

全体設計から算出(全体設計経費計算書参照) **34.23** %

現場管理費 = 円 × 34.23 % = **円 (千円止め)**

一般管理費

下水道施設維持管理積算要領 P18 積算基準 I-3-①-2

率分基本式

対象額：500万円を超え30億円以下
 一般管理費等＝作業原価（C_p）×一般管理费率（G_p）
 $G_p = -5.48972 \times \log C_p + 59.4977$
 ただし、G_p：一般管理费率（%）
 C_pN_p：作業原価（円）
 注 G_pの値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

一般管理費対象額 C _p	0	円			
一般管理费率 G _p = -5.48972 × log C _p + 59.4977			#NUM!	%	
・前払金支払割合区分による補正（0%から5%以下）	×		1.05	%	
・契約保証による補正（発注者が金銭的保証を必要とする場合）	+		#NUM!	%	
			0.04	%	
			#NUM!	%	
			17.09	%	
全体設計から算出(全体設計経費計算書参照)					
一般管理費＝	0	円	×	17.09	%
					=
端数調整	作業原価		+	一般管理費	=
				0	
			-		=
					円

内 訳 書

汚 泥 運 搬 工

一金 円也

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
汚泥運搬工	揚泥車 Φ 8 0 0 mm未満	540.0	m ³			720.0 m ³ × 0.75 = 540 m ³ 第 3 号代価 12 頁
汚泥運搬工	強力吸引車 Φ 8 0 0 mm以上	135.0	m ³			180.0 m ³ × 0.75 = 135 m ³ 第 4 号代価 13 頁
計						

内 訳 書

管渠内堆積汚泥調査

一金 円也

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
堆積土砂調査工	マンホール	2.700	箇所			第 5 号代価 14 頁
報告書作成工		2.700	箇所			第 6 号代価 15 頁
計						

第 4 号

内 訳 書

安全費（積上分）

一金 円也

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導員B		223.0	人			
計						
	900 m ³ / 8.1	m ³ /日 ×		人 =		人

守口市

第 6 号

内 訳 書

現場管理費(率分)

一金 円也

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
率分表示		1.00	式			別紙経費計算書
計						

守口市

第 7 号

内 訳 書

一 般 管 理 費 (率分)

一金 円也

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
率分表示		1.00	式			別紙経費計算書
計						

守 口 市

第 1 号

代 価 表

下水道施設維持管理積算要領 P 3 1

一金 円也

管 渠 浚 渫 工
(管径φ800mm未満)

1日 当り計算

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
高压洗浄車運転工	147kw (200PS) 4 t	1.00	日			第 1 号単価表 16 頁
揚泥車運転工	147kw (200PS) 4 t	1.00	日			第 2 号単価表 17 頁
給水車運転工	132kw (180PS) 4 t	1.00	日			第 3 号単価表 18 頁
洗浄水		22.5	m ³			下水処理水使用
諸雑費		1.00	式			
計						
m ³ 当り	1 / 8.1					÷ 標準作業量 (m ³ /日)
1日当り浚渫作業量 V = 6hr / 2hr × 2.7m ³	8.1 m ³ /日					1日当り運転時間 : 6h 1台外作業時間 : 2h 1回当り運搬量 : 2.7m ³

守 口 市

第 2 号

代 価 表

下水道施設維持管理積算要領 P 4 1

一金 円也

管 渠 浚 渫 工
(管径φ800mm以上)

1日 当り計算

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
強力吸引車運転工	154kw (210PS) 4 t	1.00	日			第 4 号単価表 19 頁
高压洗浄車運転工	147kw (200PS) 4 t	1.00	日			第 5 号単価表 20 頁
洗浄水		9.00	m ³			下水処理水使用
諸雑費		1.00	式			
計						
m ³ 当り	1 / 8.1					÷ 標準作業量 (m ³ /日)
1日当り浚渫作業量 V = 6hr / 2hr × 2.7m ³	8.1 m ³ /日					1日当り運転時間 : 6 h 1台当り作業時間 : 2 h 1回当り運搬量 : 2.7m ³

守 口 市

代 価 表

汚 泥 運 搬 工 (強 力 吸 引 車)

— 金 円 也 —

1 m³ 当り計算

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
強力吸引車	147kw (200PS) 4.5 t	0.41	時間			第 7 号単価表 22 頁
諸雑費		1.00	式			
計						
(下水道施設維持管理積算要領 P 5 1)						
1m³当り運搬時間 (DT) = 1/1 時間当り運搬量 (VT) (hr/m³)				=	1/2.44 =	0.41 (hr/m³)
1 時間当り運搬量 (VT) = 60 / Cm × q × E = 60 / 59.8 × 2.7 × 0.9				=	2.44 (m³/hr)	
q : 積載量 (m ³)					2.7	
E : 作業係数					0.9	
1 サイクルの所用時間 (Cm) = β L + α = 5.8 × 6.0 + 25				=	59.8 (分)	
β : 運搬状況による係数					5.8 (DID区間率が70%以上)	
L : 運搬距離 (片道・km)					6.0	
α : 水切り処分、待ち時間等 (分)					25	

第 5 号

代 価 表

下水道施設維持管理積算要領 P 8 8

堆 積 土 砂 調 査 工

一金 円也

1 箇所 当り計算

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
管路調査助手	(測量技師補)	1.00	人			
管路調査作業員	(普通作業員)	1.00	人			
ライトバン運転工	56KW 1500cc	1.00	日			第 8 号単価表 23 頁
諸雑費		1.00	式			
計						
1 箇所当たり	1 /					÷ 標準作業量 (箇所/日)

守 口 市

第 1 号

単 価 表

下水道施設維持管理積算要領 P 3 3

高圧洗浄車運転工(4t)

一金 円也

1日 当り計算

種 別	規 格・形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		39.00	ℓ			6.5ℓ/hr × 6hr
清掃技師	(土木一般世話役)	1.00	人			
清掃作業員	(特殊作業員)	1.00	人			
運転手(特殊)		1.00	人			
高圧洗浄車損料	147kw (200PS) 4 t	6.00	時間			
諸雑費		1.00	式			
計						

守口市

第 2 号

単 価 表

下水道施設維持管理積算要領 P34

揚泥車運転工(4t)

一金 円也

1日 当り計算

種 別	規 格・形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		45.6	ℓ			7.6ℓ/hr × 6hr
清掃作業員	(特殊作業員)	1.00	人			
運転手(一般)		1.00	人			
揚泥車損料	147kw (200PS) 4 t	6.00	時間			
諸雑費		1.00	式			
計						

守 口 市

第 3 号

単 価 表

下水道施設維持管理積算要領 P 3 5

給水車運転工(4 t)

— 金 円也

1日 当り計算

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		34.8	ℓ			5.8ℓ/hr × 6hr
運転手(一般)		1.00	人			
給水車損料	132kw (180PS) 4 t	6.00	時間			
諸雑費		1.00	式			
計						

守 口 市

単 価 表

強力吸引車運転工(4t)

一金 円也

1日 当り計算

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		48.0	ℓ			8.0ℓ/hr × 6hr
清掃技師	(土木一般世話役)	1.00	人			
清掃作業員	(特殊作業員)	3.00	人			
運転手(特殊)		1.00	人			
強力吸引車損料	154kw(210PS) 4t	6.00	時間			
諸雑費		1.00	式			
計						

第 8 号

単 価 表

下水道施設維持管理積算要領 P 8 6

ライトバン運転工

一金 円也

1日 当り計算

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ガソリン		7.8	ℓ			2.6ℓ/hr × 3hr
ライトバン損料	56kw 1500cc	1.00	日			
諸雑費		1.00	式			
計						

守 口 市

本業務費内訳書 2

公共下水道管渠浚渫等業務委託（下水道管渠清掃）

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
業務委託費									
	管路施設清掃工								
			管渠清掃工		式	1.00			1号内訳書 2頁
	安全費積上分				式	1.00			2号内訳書 3頁
直接作業費計									
	共通仮設費率分				式	1.00			3号内訳書 4頁
共通仮設費計									
純作業費									
	現場管理費				式	1.00			4号内訳書 5頁
業務原価									
	一般管理費				式	1.00			5号内訳書 6頁
業務価格									
業務価格	1m当り								1 / 5,000

経費計算書

・	共通仮設費（率分）＝直接作業費（円）×共通仮設費率（％）					
	＝	×	5.49	％	＝	円（千円止）
・	現場管理費＝純作業費（円）×現場管理費率（％）					
	＝	×	34.23	％	＝	円（千円止）
・	一般管理費＝業務原価（円）×一般管理費率（％）					
	＝	×	17.09	％	＝	円
	端数調整	－			＝	円

率 計 算

共通仮設費

維持管理積算要領 P10~P12

積算基準 I-2-(2)-6-9

①率分基本式

率分基本式=対象額 (P) × (共通仮設費率 (Kr) +作業地域・作業場所による補正值)

$Kr = A \cdot P^b$ 式 (1-2-1)

- ただし、Kr : 共通仮設費率 (%)
- P : 対象額 (直接作業費) (円)
(対象額=直接作業費+支給品費+事業損失防止施設費)
- A、b : 変数値

注 Krの値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

②管路施設清掃工、管路施設調査工の率分

率分=対象額 (P) × (共通仮設費率 (Kr) × 0.5 × 地域補正

1000万円以下	1000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの
下記の率とする	式 (1-2-1) の算定により、算出された率とする。 ただし、変数値 A、b は下記による。	下記の率とする
(表1-2-3参照)	A 485.4	b -0.2231
		4.08

表1-2-3 対象額が、1000万円以下の共通仮設費率

対象額 (P)	管路施設清掃工、管路施設調査工	
	$(Kr \times 0.5 = 485.4 \times P^{-0.2231} \times 0.5)$	
1,000万円以下	6.66	
900万円以下	6.82	
800万円以下	7.00	
700万円以下	7.21	
600万円以下	7.46	
500万円以下	7.77	
400万円以下	8.17	
300万円以下	8.71	
200万円以下	9.53	
100万円以下	11.13	

共通仮設費対象額 P 0 円

共通仮設費率 Kr = 8.17 %

地域補正 市街地 (DID補正) × 1.2 = 9.80 %

全体設計から算出 5.49 %

共通仮設費 = 円 × 5.49 % =

円 (千円止め)

現場管理費

維持管理積算要領 P14・P15 積算基準 I-2-②-29・-33

①率分基本式

対象額：1000万円を超え20億円以下
 現場管理費＝対象純作業費×（現場管理費率標準値+補正率）
 $J_o = A \cdot N_p^b$ 式 (1-2-2)
 ただし、 J_o : 現場管理費率 (%)
 N_p : 対象純作業費 (円)
 $A、b$: 変数値

注 J_o の値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

1000万円以下	1000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの
下記の率とする	式 (1-2-2) の算定により、算出された率とする。 ただし、変数値 A、b は下記による。	下記の率とする
(表1-2-6参照)	A 229.8	b -0.1120
		20.88

表1-2-5 対象額が、1000万円以下の現場管理費率

対象額 (P)	現場管理費率
	現場管理費率 ($J_o = 228.2 \times N_p^{-0.1119}$)
1,000万円以下	37.79
900万円以下	38.24
800万円以下	38.74
700万円以下	39.33
600万円以下	40.01
500万円以下	40.84
400万円以下	41.87
300万円以下	43.24
200万円以下	45.25
100万円以下	48.9

現場管理費対象額 N_p 0 円

共通仮設費率 J_o = 41.87 %
 地域補正 市街地 (DID補正) × 1.1 = 46.06 %

全体設計から算出 34.23 %

現場管理費 = 円 × 34.23 % =

円 (千円止め)

一般管理費

維持管理積算要領 P18 積算基準 I-3-①-2

率分基本式

- 対象額：500万円を超え30億円以下
 一般管理費等＝作業原価（C_p）×一般管理费率（G_p）
 $G_p = -5.48972 \times \log C_p + 59.4977$
 ただし、G_p：一般管理费率（%）
 C_p N_p：作業原価（円）
 注 G_pの値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

対象額：500万円以下 **22.72 %**

一般管理費対象額 N _p		0	円		
一般管理费率 G _p =		22.72	%		
・ 前払金支払割合区分による補正（0%から5%以下）	×	1.05			
		23.86	%		
・ 契約保証による補正（発注者が金銭的保証を必要とする場合）	+	0.04	%		
		23.90	%		
	全体設計から算出	17.09	%		
一般管理費 =		17.09	%	=	円
端数調整	作業原価	+	一般管理費	=	
		-		=	円

第 1 号

内 訳 書

管渠清掃工

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管渠内清掃工	Φ150mm~Φ700mm	m	5,000			1号代価表 7頁
計						

第 2 号

内 訳 書

安全費

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導員 B		人	34			
計						

第 3 号

内 訳 書

共通仮設費（率分）

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 4 号

内 訳 書

現場管理費

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 5 号

内 訳 書

一般管理費

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

代 価 表

管 渠 内 清 掃 工

(Φ150mm～Φ700mm)

1 m当り

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
高圧洗浄車運転工	4 t 積 147KW (200PS)	日	1.00			1号単価表 8頁
給水車運転工	4 t 積 132KW (180PS)	日	1.00			2号単価表 9頁
洗浄水	4 t 積 147KW (200PS)	m ³	22.50			下水処理水使用
諸雑費		式	1.00			
計						
1 m当り	1/					÷標準作業量 (m/日)

単 価 表

高圧洗浄車運転工

4 t 積・147KW (200PS)

1 日当り

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油		ℓ	39.00			6.5ℓ/hr × 6hr
清掃技師	(土木一般世話役)	人	1.00			
清掃作業員	(特殊作業員)	人	1.00			
運転手 (特殊)		人	1.00			
高圧洗浄車損料	4 t 積 147KW (200PS)	時間	6.00			2020年度推進工事用機械器具等基礎価格表 下水道施設維持管理積算要領 (損料率)
諸雑費		式	1.00			
計						

単 価 表

給水車運転工

4 t 積・132KW (180PS)

1 日当り

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油		ℓ	34.80			5.8ℓ/hr × 6hr
運転手 (一般)		人	1.00			
給水車損料	4 t 積 132KW (180PS)	時間	6.00			2020年度推進工事用機械器具等基礎価格表 下水道施設維持管理積算要領 (損料率)
諸雑費		式	1.00			
計						

本業務費内訳書 3

公共下水道管渠浚渫等業務委託 (市民受付清掃) (平日)

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
業務委託費									
	管路施設清掃工								
			市民受付 清掃工	(平日)	式	1.00			1号内訳書 5頁
直接作業費計									
	共通仮設費 率分				式	1.00			5-1号内訳書 9頁
共通仮設費 計									
純作業費									
	現場管理費				式	1.00			6-1号内訳書 10頁
業務原価									
	一般管理費				式	1.00			7-1号内訳書 11頁
委託業務価格									
委託業務価格	(1件当り)		/	140					

経費計算書 (平日)

- ・ 共通仮設費(率分) = 直接作業費(円) × 共通仮設費率(%)
= × 5.49 % = 円 (千円止)
- ・ 現場管理費 = 純作業費(円) × 現場管理費率(%)
= × 34.23 % = 円 (千円止)
- ・ 一般管理費 = 業務原価(円) × 一般管理費率(%)
= × 17.09 % = 円
端数調整 - = 円

率 計 算

(平日)

(全体設計の率を採用)

共通仮設費

共通仮設費対象額 P 円

共通仮設費率 K r = 5.49 %

浚渫関連、全体設計から算出

共通仮設費 = 円 × 5.49 % = 円 (千円止め)

現場管理費

現場管理費対象額 P 円

現場管理費率 Jo = 34.23 %

浚渫関連、全体設計から算出

現場管理費 = 円 × 34.23 % = 円 (千円止め)

一般管理費

一般管理費対象額 P 円

一般管理費率 G P = 17.09 %

浚渫関連、全体設計から算出

一般管理費 = 業務原価 円 × 17.09 % = 一般管理費 円
(端数処理) - 円

本業務費内訳書 4

公共下水道管渠浚渫等業務委託 (市民受付清掃) (平日・時間外)

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
業務委託費									
	管路施設清掃工								
			市民受付 清掃工	(平日・時間外)	式	1.00			2号内訳書 6頁
直接作業費計									
	共通仮設費 率分				式	1.00			5-2号内訳書 12頁
共通仮設費 計									
純作業費									
	現場管理費				式	1.00			6-2号内訳書 13頁
業務原価									
	一般管理費				式	1.00			7-2号内訳書 14頁
委託業務価格									
委託業務価格	(1件当り)		/	10					

経費計算書 (平日・時間外)

- ・ 共通仮設費(率分) = 直接作業費(円) × 共通仮設費率(%)
= × 5.49 % = 円 (千円止)
- ・ 現場管理費 = 純作業費(円) × 現場管理費率(%)
= × 34.23 % = 円 (千円止)
- ・ 一般管理費 = 業務原価(円) × 一般管理費率(%)
= × 17.09 % = 円
端数調整 - = 円

率 計 算

(平日・時間外)

(全体設計の率を採用)

共通仮設費

共通仮設費対象額 P 円

共通仮設費率 K r = 5.49 %

浚渫関連、全体設計から算出

共通仮設費 = 円 × 5.49 % = 円 (千円止め)

現場管理費

現場管理費対象額 P 円

現場管理費率 Jo = 34.23 %

浚渫関連、全体設計から算出

現場管理費 = 円 × 34.23 % = 円 (千円止め)

一般管理費

一般管理費対象額 P 円

一般管理費率 G P = 17.09 %

浚渫関連、全体設計から算出

一般管理費 = 業務原価 円 × 17.09 % = 一般管理費 円
(端数処理) - 円

本業務費内訳書 5

公共下水道管渠浚渫等業務委託 (市民受付清掃) (休日)

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
業務委託費									
	管路施設清掃工								
			市民受付 清掃工	(休日)	式	1.00			3号内訳書 7頁
直接作業費計									
	共通仮設費 率分				式	1.00			5-3号内訳書 15頁
共通仮設費 計									
純作業費									
	現場管理費				式	1.00			6-3号内訳書 16頁
業務原価									
	一般管理費				式	1.00			7-3号内訳書 17頁
委託業務価格									
委託業務価格	(1件当り)		/	15					

経費計算書 (休日)

- ・ 共通仮設費(率分) = 直接作業費(円) × 共通仮設費率(%)
= × 5.49 % = 円 (千円止)
- ・ 現場管理費 = 純作業費(円) × 現場管理費率(%)
= × 34.23 % = 円 (千円止)
- ・ 一般管理費 = 業務原価(円) × 一般管理費率(%)
= × 17.09 % = 円
端数調整 - = 円

率 計 算

(休日) (全体設計の率を採用)

共通仮設費

共通仮設費対象額 P 円

共通仮設費率 K r = 5.49 %

浚渫関連、全体設計から算出

共通仮設費 = 円 × 5.49 % = 円 (千円止め)

現場管理費

現場管理費対象額 P 円

現場管理費率 Jo = 34.23 %

浚渫関連、全体設計から算出

現場管理費 = 円 × 34.23 % = 円 (千円止め)

一般管理費

一般管理費対象額 P 円

一般管理費率 G P = 17.09 %

浚渫関連、全体設計から算出

一般管理費 = 業務原価 円 × 17.09 % = 一般管理費 円
(端数処理) 0 - 円

本業務費内訳書 6

公共下水道管渠浚渫等業務委託 (市民受付清掃) (休日・時間外)

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
業務委託費									
	管路施設清掃工								
			市民受付 清掃工	(休日・時間外)	式	1.00			4号内訳書 8頁
直接作業費計									
	共通仮設費 率分				式	1.00			5-4号内訳書 18頁
共通仮設費 計									
純作業費									
	現場管理費				式	1.00			6-4号内訳書 19頁
業務原価									
	一般管理費				式	1.00			7-4号内訳書 20頁
委託業務価格									
委託業務価格	(1件当り)		/						

経費計算書 (休日・時間外)

・	共通仮設費(率分) = 直接作業費(円) × 共通仮設費率(%)						
	=	0	×	5.49	%	=	0円(千円止)
・	現場管理費 = 純作業費(円) × 現場管理費率(%)						
	=	0	×	34.23	%	=	0円(千円止)
・	一般管理費 = 業務原価(円) × 一般管理費率(%)						
	=	0	×	17.09	%	=	0円
	端数調整	0	-	0		=	0円

率 計 算

(休日・時間外)

(全体設計の率を採用)

共通仮設費

共通仮設費対象額 P 0 円

共通仮設費率 K r = 5.49 %

浚渫関連、全体設計から算出

共通仮設費 = 0 円 × 5.49 % = 円 (千円止め)

現場管理費

現場管理費対象額 P 0 円

現場管理費率 Jo = 34.23 %

浚渫関連、全体設計から算出

現場管理費 = 0 円 × 34.23 % = 円 (千円止め)

一般管理費

一般管理費対象額 P 円

一般管理費率 G P = 17.09 %

浚渫関連、全体設計から算出

一般管理費 = 円 × 17.09 % = 円
業務原価 0 円 + 一般管理費 = 円
(端数処理) - 円

第 1 号

内 訳 書

市民受付清掃工（平日）

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
市民受付清掃工 （平日）		件	140			1号代価表 24頁
計						

第 2 号

内 訳 書

市民受付清掃工 (平日・時間外)

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
市民受付清掃工 (平日・時間外)		件	10			2号代価表 25頁
計						

第 3 号

内 訳 書

市民受付清掃工（休日）

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
市民受付清掃工 （休日）		件	15			3号代価表 26頁
計						

第 4 号

内 訳 書

市民受付清掃工 (休日・時間外)

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
市民受付清掃工 (休日・時間外)		件	5			4号代価表 27頁
計						

第 5-1号

内 訳 書

共通仮設費（率分）
（平 日）

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 6-1号

内 訳 書

現場管理費 (平 日)

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 7-1号

内 訳 書

—— 一 般 管 理 費
(平 日) ——

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 5-2 号

内 訳 書

共通仮設費 (率分)
 (平 日・時間外)

種 別	規 格・形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 6-2号

内 訳 書

現場管理費

(平 日・時間外)

種 別	規 格・形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 7-2号

内 訳 書

一般管理費
 (平 日・時間外)

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 5-3 号

内 訳 書

共通仮設費 (率分) (休日)

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 6-3 号

内 訳 書

現場管理費 (休日)

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 7-3号

内 訳 書

一般管理費 (休日)

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 5-4 号

内 訳 書

共通仮設費（率分）
（休日・時間外）

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 6-4 号

内 訳 書

現場管理費 (休日・時間外)

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 7-4 号

内 訳 書

一般管理費
(休日・時間外)

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
率 分 表 示		式	1.00			別紙経費計算書
計						

第 1 号

代 価 表

下水道施設維持管理積算要領P31

市民受付清掃工

(平 日)

1 m当り

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
高压洗浄車運転工	4 t 積 147KW (200PS)	日	1.00			1 号 単価表 28 頁
揚泥車運転工	4 t 積 147KW (200PS)	日	0.33			2 号 単価表 29 頁
諸雑費		式	1.00			
計						
1 m当り	1/ 100 m					÷ 標準作業量 (m/日)
1 件当り	× 10 m					× 標準作業量 (m/件)

第 2 号

代 価 表

下水道施設維持管理積算要領P31

市民受付清掃工

(平 日・時 間 外)

1 m当り

種 別	規 格・形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
高压洗浄車運転工	4 t 積 147KW (200PS)	日	1.00			3号 単価表 30 頁
揚泥車運転工	4 t 積 147KW (200PS)	日	0.33			4号 単価表 31 頁
諸雑費		式	1.00			
計						
1 m当り	1/ 100 m					÷ 標準作業量 (m/日)
1 件当り	× 10 m					× 標準作業量 (m/件)

第 3 号

代 価 表

下水道施設維持管理積算要領P3 1

市民受付清掃工

(休 日)

1 m当り

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
高压洗浄車運転工	4 t 積 147KW (200PS)	日	1.00			5号 単価表 32 頁
揚泥車運転工	4 t 積 147KW (200PS)	日	0.33			6号 単価表 33 頁
諸雑費		式	1.00			
計						
1 m当り	1/ 100 m					÷ 標準作業量 (m/日)
1 件当り	× 10 m					× 標準作業量 (m/件)

第 4 号

代 価 表

下水道施設維持管理積算要領P31

市民受付清掃工

(休 日・時 間 外)

1 m当り

種 別	規 格・形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
高压洗浄車運転工	4 t 積 147KW (200PS)	日	1.00			7号 単価表 34 頁
揚泥車運転工	4 t 積 147KW (200PS)	日	0.33			8号 単価表 35 頁
諸雑費		式	1.00			
計						
1 m当り	1/ 100 m					÷ 標準作業量 (m/日)
1 件当り	× 10 m					× 標準作業量 (m/件)

第 1 号

単 価 表

下水道施設維持管理積算要領P33

高 圧 洗 浄 車 運 転 工

(平 日)

1 日当り

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油		ℓ	39.00			6.5ℓ/hr × 6hr
清掃技師	(土木一般世話役)	人	1.00			
清掃作業員	(特殊作業員)	人	1.00			
運転手 (特殊)		人	1.00			
高圧洗浄車損料	4 t 積 147KW (200PS)	時間	6.00			
諸雑費		式	1.00			
計						

第 2 号

単 価 表

下水道施設維持管理積算要領P34

揚 泥 車 運 転 工

(平 日)

1 日当り

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油		ℓ	45.60			7.6ℓ/hr × 6hr
清掃作業員	(特殊作業員)	人	1.00			
運転手 (一般)		人	1.00			
揚泥車損料	4 t 積 147KW (200PS)	時間	6.00			
諸雑費		式	1.00			
計						

単 価 表

高 圧 洗 浄 車 運 転 工

(平 日 ・ 時 間 外)

1 日 当 り

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油		ℓ	39.00			6.5ℓ/hr × 6hr
清掃技師	平日・時間外 (土木一般世話役)	人	1.00			
清掃作業員	平日・時間外 (特殊作業員)	人	1.00			
運転手 (特殊)	平日・時間外	人	1.00			
高圧洗浄車損料	4 t 積 147KW (200PS)	時間	6.00			
諸雑費		式	1.00			
計						

単 価 表

揚 泥 車 運 転 工

(平 日 ・ 時 間 外)

1 日 当 り

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油		ℓ	45.60			7.6ℓ/hr × 6hr
清掃作業員	平日・時間外 (特殊作業員)	人	1.00			
運転手(一般)	平日・時間外	人	1.00			
揚泥車損料	4 t 積 147KW (200PS)	時間	6.00			
諸雑費		式	1.00			
計						

単 価 表

高 圧 洗 浄 車 運 転 工

(休 日)

1 日当り

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油		ℓ	39.00			6.5ℓ/hr × 6hr
清掃技師	休日 (土木一般世話役)	人	1.00			
清掃作業員	休日 (特殊作業員)	人	1.00			
運転手 (特殊)	休日	人	1.00			
高圧洗浄車損料	4 t 積 147KW (200PS)	時間	6.00			
諸雑費		式	1.00			
計						

単 価 表

揚 泥 車 運 転 工

(休 日)

1 日当り

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油		ℓ	45.60			7.6ℓ/hr × 6hr
清掃作業員	休日 (特殊作業員)	人	1.00			
運転手 (一般)	休日	人	1.00			
揚泥車損料	4 t 積 147KW (200PS)	時間	6.00			
諸雑費		式	1.00			
計						

単 価 表

高 圧 洗 浄 車 運 転 工

(休 日 ・ 時 間 外)

1 日 当 り

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油		ℓ	39.00			6.5ℓ/hr × 6hr
清掃技師	休日・時間外 (土木一般世話役)	人	1.00			
清掃作業員	休日・時間外 (特殊作業員)	人	1.00			
運転手 (特殊)	休日・時間外	人	1.00			
高圧洗浄車損料	4 t 積 147KW (200PS)	時間	6.00			
諸雑費		式	1.00			
計						

単 価 表

揚 泥 車 運 転 工

(休 日 ・ 時 間 外)

1 日 当 り

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油		ℓ	45.60			7.6ℓ/hr × 6hr
清掃作業員	休日・時間外 (特殊作業員)	人	1.00			
運転手 (一般)	休日・時間外	人	1.00			
揚泥車損料	4 t 積 147KW (200PS)	時間	6.00			
諸雑費		式	1.00			
計						

本業務費内訳書 7

公共下水道管渠浚渫等業務委託（ポンプ場下水汚泥収集運搬）

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
業務委託費									
	下水汚泥収集運搬								
		汚泥収集運搬工	ダンプトラック 4 t		式	1.0			1号内訳書 2頁
直接作業費計									
	共通仮設費率分				式	1.00			2号内訳書 3頁
共通仮設費計									
純作業費									
	現場管理費				式	1.00			3号内訳書 4頁
業務原価									
	一般管理費				式	1.00			4号内訳書 5頁
業務価格									
業務価格	1m ³ 当り		1/92						

経費計算書

・	共通仮設費（率分）＝直接作業費（円）×共通仮設費率（％）					
	＝	0	×	5.49	％	＝ 0 円（千円止）
・	現場管理費＝純作業費（円）×現場管理費率（％）					
	＝	0	×	34.23	％	＝ 0 円（千円止）
・	一般管理費＝業務原価（円）×一般管理費率（％）					
	＝	0	×	17.09	％	＝ 0 円
	端数調整	0	－	0		＝ 0 円

率 計 算

共通仮設費

下水道施設維持管理積算要領 P10~12 積算基準I-2-②-6--9

①率分基本式

率分基本式=対象額 (P) × (共通仮設費率 (Kr) × 地域補正)
 $Kr = A \cdot P^b$ 式 (1-2-1)
 ただし、Kr : 共通仮設費率 (%)
 P : 対象額 (直接作業費) (円)
 (対象額=直接作業費+支給品費+事業損失防止施設費)
 A、b : 変数値

注 Krの値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

②管路施設清掃工、管路施設調査工の率分

率分=対象額 (P) × (共通仮設費率 (Kr) × 0.5 × 地域補正 (市街地DID補正) 係数

1000万円以下	1000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの
下記の率とする	式 (1-2-1) の算定により、算出された率とする。 ただし、変数値 A、b は下記による。	下記の率とする
(表1-2-3参照)	A : 485.4 b : -0.2231	4.08

表1-2-3 対象額が、1000万円以下の共通仮設費率

対象額 (P)	管路施設清掃工、管路施設調査工 ($Kr \times 0.5 = 485.4 \times P^{-0.2231} \times 0.5$)
1,000万円以下	6.66
900万円以下	6.82
800万円以下	7.00
700万円以下	7.21
600万円以下	7.46
500万円以下	7.77
400万円以下	8.17
300万円以下	8.71
200万円以下	9.53
100万円以下	11.13

共通仮設費対象額 P 0 円

共通仮設費率 Kr =
 地域補正 市街地 (DID補正) 補正係数 × 11.13 % = 13.36 %
 1.2

浚渫関連全体設計から算出 5.49 %

共通仮設費 = 0 円 × 5.49 % = 0 円 (千円止め)

現場管理費

下水道施設維持管理積算要領 P14・P15 積算基準 I-2-②-29--33

①率分基本式

対象額：1000万円を超え20億円以下
 現場管理費＝対象純作業費×（現場管理費率×補正率）
 $J_o = A \cdot N_p^b$ 式 (1-2-2)
 ただし、 J_o : 現場管理費率 (%)
 N_p : 対象純作業費 (円)
 $A、b$: 変数値

注 J_o の値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

1000万円以下	1000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの
下記の率とする	式 (1-2-2) の算定により、算出された率とする。 ただし、変数値 A、b は下記による。	下記の率とする
(表1-2-6参照)	A 228.2 b -0.1119	20.77

表1-2-5 対象額が、1000万円以下の現場管理費率

対象額 (P)	現場管理費率 現場管理費率 ($J_o = 213.5 \times N_p^{-0.1089}$)
1,000万円以下	37.59
900万円以下	38.03
800万円以下	38.54
700万円以下	39.12
600万円以下	39.8
500万円以下	40.62
400万円以下	41.64
300万円以下	43.01
200万円以下	45.00
100万円以下	48.63

現場管理費対象額 N_p 0 円

現場管理費率 J_o = 48.63 %
 地域補正 市街地 (DID補正) 補正係数 × 1.1 = 53.49 %

浚渫関連全体設計から算出 **34.23** %

現場管理費 = 0 円 × 34.23 % = 0 円 (千円止め)

一般管理費

下水道施設維持管理積算要領 P18

積算基準 I-3-①-2

率分基本式

○対象額：500万円を超え30億円以下
 一般管理費等＝作業原価（C_p）×一般管理費率（G_p）
 $G_p = -5.48972 \times \log C_p + 59.4977$
 ただし、G_p : 一般管理費率（%）
 C_pN_p : 作業原価（円）
 注 G_pの値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

○対象額：500万円以下
 G_p = 22.72 : 一般管理費率（%）

一般管理費対象額N_p 0 円

一般管理費率G_p = 22.72 %
 ・前払金支払割合区分による補正（0%から5%以下） × 1.05
 23.86 %
 ・契約保証による補正（発注者が金銭的保証を必要とする場合） + 0.04 %
 23.90 %

浚渫関連全体設計から算出 17.09 %

一般管理費 = 0 円 × 17.09 % = 0 円

端数調整 作業原価 0 + 一般管理費 0 = 0

0 - 0 = 0 円

第 2 号

内 訳 書

共通仮設費(率分)

円

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
率分表示		1.00	式			別紙経費計算書
計						

守 口 市

第 3 号

内 訳 書

現場管理費(率分)

円

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
率分表示		1.00	式			別紙経費計算書
計						

守 口 市

第 4 号

内 訳 書

一 般 管 理 費 (率分)

円

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
率分表示		1.00	式			別紙経費計算書
計						

守 口 市

第 1 号

代 価 表

下水道施設維持管理積算要領 P 6 1

汚泥収集運搬工（大枝ポンプ場）
(ダンプトラック 4 t)

一金 円也

1 m³ 当り計算

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック	135kw 4.0 t	0.42	時間			第 1 号単価表 9 頁
諸雑費		1.00	式			
計						
	(下水道施設維持管理積算要領 P 5 4 ~ P 5 5)					
	1m^3 当り運搬時間 (DT) = 1 / 1 時間当り運搬量 (VT) (hr/m ³) =			1/2.37 =	0.42	(hr/m ³)
	1 時間当り運搬量 (VT) = 60 / Cm × q × E = 60 / 61.6 × 2.7 × 0.9 =			2.37	(m ³ /hr)	
		q : 積載量 (m ³)		2.7		
		E : 作業係数		0.9		
	1 サイクルの所用時間 (Cm) = β L + α = 5.8 × 2.0 + 50 =			61.6	(分)	
		β : 運搬状況による係数		5.8	(DID区間率が70%以上)	
		L : 運搬距離 (片道・km)		2.0		
		α : 水切り処分、待ち時間等 (分)		50		

守 口 市

一金 円也 汚泥収集運搬工 (梶ポンプ場) 1 m³ 当り計算
 (ダンプトラック 4 t)

種 別	規 格 ・ 形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック	135kw 4.0 t	0.53	時間			第 1 号単価表 9 頁
諸雑費		1.00	式			
計						
(下水道施設維持管理積算要領 P 5 4 ~ P 5 5)						
		1 m ³ 当り運搬時間 (DT) = 1 / 1 時間当り運搬量 (VT) (hr/m ³) =		1 / 1.89 =	0.53	(hr/m ³)
		1 時間当り運搬量 (VT) = 60 / Cm × q × E = 60 / 77.3 × 2.7 × 0.9 =		1.89	(m ³ /hr)	
		q : 積載量 (m ³)		2.7		
		E : 作業係数		0.9		
		1 サイクルの所用時間 (Cm) = β L + α = 5.8 × 4.7 + 50 =		77.3	(分)	
		β : 運搬状況による係数		5.8	(DID 区間率が 70% 以上)	
		L : 運搬距離 (片道・km)		4.7		
		α : 水切り処分、待ち時間等 (分)		50		

本業務費内訳書 8

公共下水道管渠浚渫等業務委託（下水道污泥処分）

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
業務委託費									
	管路施設浚渫工								
		下水道污泥処分工	処分費	(有機汚泥)	m ³	1.00			(見積)
業務価格	1 m ³ 当り								

令和8年度 下水道汚泥処分

下水道汚泥処分工 処分費 (有機汚泥・投棄料) 0 円/m³ (見積)

下水道汚泥処分量

● 下水道管渠浚渫 浚渫汚泥量 (予算) 775 m³

(下水道施設維持管理積算要領 P51~P52)

土砂処分工 …堆積土砂等は、清掃作業の過程で流出、または管壁付着等で管外に排出されないものや、水切り等によって、その容積が70~80%程度に減少するため、処分土砂量は、次式で求めた値を標準とする。

$$\text{処分土砂量 (m}^3\text{)} = \text{清掃対象土砂量 (m}^3\text{)} \times 0.75$$

汚泥処分量 900 m³ × 0.75 = 675 m³

● ポンプ場下水汚泥収集運搬

大枝ポンプ場	34 m ³
梶ポンプ場	30 m ³
八雲ポンプ場	28 m ³
	92 m ³
	92 m ³

TOTAL 675 m³ + ×0.75はしない 92 m³ = 767 m³

本業務費内訳書（全体設計）

公共下水道管渠浚渫等業務委託（市民受付清掃）

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
業務委託費									
	管路施設清掃工								
			市民受付 清掃工	(平日)	式	1.00			1号内訳書 5頁
			市民受付 清掃工	(平日・時間外)	式	1.00			2号内訳書 6頁
			市民受付 清掃工	(休日)	式	1.00			3号内訳書 7頁
			市民受付 清掃工	(休日・時間外)	式	1.00			4号内訳書 8頁
直接作業費計									
	共通仮設費 率分				式	1.00			5号内訳書 21頁
共通仮設費 計									
純作業費									
	現場管理費				式	1.00			6号内訳書 22頁
業務原価									
	一般管理費				式	1.00			7号内訳書 23頁
委託業務価格									
消費税相当額					%	10			
委託業務料									

経費計算書 (全体)

- ・ 共通仮設費 (率分) = 直接作業費 (円) × 共通仮設費率 (%)
= × 10.45 % = 円 (千円止)
- ・ 現場管理費 = 純作業費 (円) × 現場管理費率 (%)
= × 47.31 % = 円 (千円止)
- ・ 一般管理費 = 業務原価 (円) × 一般管理費率 (%)
= × 23.90 % = 円
端数調整 - = 円

率 計 算

全体設計

※令和3年度設計まで、全体設計での経費算出時に、下水汚泥処分費を計上せずに計算していたが令和4年度設計から全体設計計算時（全体設計での経費算出）には汚泥処分費を計上する。

共通仮設費

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編- P10~12

①率分基本式

率分基本式=対象額 (P) × (共通仮設費率 (Kr) × 地域補正)
 $Kr = A \cdot P^b$ 式 (1-2-1)
 ただし、Kr : 共通仮設費率 (%)
 P : 対象額 (直接作業費) (円)
 (対象額=直接作業費+支給品費+事業損失防止施設費)
 A、b : 変数値

注 Krの値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

②管路施設清掃工、管路施設調査工の率分

率分=対象額 (P) × (共通仮設費率 (Kr) × 0.5 × 地域補正 (市街地DID補正) 係数

1000万円以下	1000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの
下記の率とする	式 (1-2-1) の算定により、算出された率とする。ただし、変数値A、bは下記による。	下記の率とする
(表1-2-3参照)	A 485.4	b -0.2231
		4.08

表1-2-3 対象額が、1000万円以下の共通仮設費率

対象額 (P)	管路施設清掃工、管路施設調査工
	$(Kr \times 0.5 = 485.4 \times P^{-0.2231} \times 0.5)$
1,000万円以下	6.66
900万円以下	6.82
800万円以下	7.00
700万円以下	7.21
600万円以下	7.46
500万円以下	7.77
400万円以下	8.17
300万円以下	8.71
200万円以下	9.53
100万円以下	11.13

共通仮設費対象額P 0 円

共通仮設費率Kr =
 管路施設清掃・管路施設調査工補正 $Kr \times 0.5$ %
 地域補正 市街地 (DID補正) 補正係数 × 1.2 %
 %

共通仮設費= 円 × % = 円 (千円止め)

現場管理費

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編- P14~15

①率分基本式

対象額：1000万円を超え20億円以下
 現場管理費＝対象純作業費×（現場管理費率×補正率）
 $J_o = A \cdot N_p^b$ 式(1-2-2)
 ただし、 J_o : 現場管理費率（%）
 N_p : 対象純作業費（円）
 $A、b$: 変数値

注 J_o の値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

1000万円以下	1000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの
下記の率とする	式(1-2-2)の算定により、算出された率とする ただし、変数値A、bは下記による。	下記の率とする
(表1-2-6参照)	A 229.8 b -0.1120	20.88

表1-2-5 対象額が、1000万円以下の現場管理費率

対象額 (P)	現場管理費率
	現場管理費率 ($J_o = 229.8 \times N_p^{-0.1120}$)
1,000万円以下	37.79
900万円以下	38.24
800万円以下	38.74
700万円以下	39.33
600万円以下	40.01
500万円以下	40.84
400万円以下	41.87
300万円以下	43.24
200万円以下	45.25
100万円以下	48.9

現場管理費対象額 N_p #DIV/0! 円

現場管理費率 $J_o =$ %

地域補正 市街地 (DID補正) 補正係数 × 1.1 %

%

現場管理費＝ 円 × % ＝

円 (千円止め)

一般管理費

●表1-2-10

作業原価	500万円以下 (%)	500万円を超え30億円以下	30億円を超えるもの (%)
一般管理費等率	22.72	式(1-2-3)の算定式により算出された率	7.47

率分基本式 $G_p = -5.48972 \times \log C_p + 59.4977$ 式(1-2-3)
 一般管理費等 = 作業原価 (C_p) × 一般管理費率 (G_p)
 ただし、G_p : 一般管理費率 (%)
 C_p : 作業原価 (円)
 注 G_pの値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

一般管理費対象額 C_p 円

一般管理費率 G_p = $-5.48972 \times \log C_p + 59.4977$ %

●表1-2-11 一般管理費等率の補正 (前払金支払いによる補正)

前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%を超え15%以下	15%を超え25%以下	25%を超え35%以下
補正係数	1.05	1.04	1.03	1.01

表1-2-10で求めた一般管理費等率に当該補正係数を乗じて得た率は、小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

・前払金支払割合区分による補正 (0%から5%以下)
 #DIV/0! × 1.05 = %

●表1-2-12 一般管理費等率の補正 (契約保障による補正)

保証の方法	保証率 (%)
CASE 1 : 発注者が金銭的保証を必要とする場合	0.04
CASE 2 : 発注者が役務的保証を必要とする場合	0.09
CASE 3 : CASE 1 及び CASE 2 以外の場合	保証しない

契約保証に係る一般管理費の等率の補正は、前払金の支出割合の相違による。
 表1-2-11の率に、表1-2-12の補正率を加算したものを、一般管理費等率として行う。

・CASE 1 : 発注者が金銭的保証を必要とする場合 (+0.04)
 #DIV/0! + 0.04 = %

一般管理費 = 円 × % = 円

端数調整 円 + 円 = 円

円 - 円 = 円

令和8年度 下水道管渠浚渫等業務委託

全体設計（経費計算書）

経費計算書

・	共通仮設費（率分）＝直接作業費（円）×共通仮設費率（％）					
	=	×	％	=		円（千円止）
・	現場管理費＝純作業費（円）×現場管理費率（％）					
	=	×	％	=		円（千円止）
・	一般管理費＝業務原価（円）×一般管理費率（％）					
	=	×	％	=		円
	端数調整	－		=		円

率 計 算

全体設計

※令和3年度設計まで、全体設計での経費算出時に、下水汚泥処分費を計上せずに計算していたが令和4年度設計から全体設計計算時（全体設計での経費算出）には汚泥処分費を計上する。

共通仮設費

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編- P10~12

①率分基本式

率分基本式=対象額 (P) × (共通仮設費率 (Kr) × 地域補正)
 $Kr = A \cdot P^b$ 式 (1-2-1)
 ただし、Kr : 共通仮設費率 (%)
 P : 対象額 (直接作業費) (円)
 (対象額=直接作業費+支給品費+事業損失防止施設費)
 A、b : 変数値

注 Krの値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

②管路施設清掃工、管路施設調査工の率分

率分=対象額 (P) × (共通仮設費率 (Kr) × 0.5 × 地域補正 (市街地DID補正) 係数

1000万円以下	1000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの				
下記の率とする	式 (1-2-1) の算定により、算出された率とする。ただし、変数値A、bは下記による。	下記の率とする				
(表1-2-3参照)	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>485.4</td> <td>-0.2231</td> </tr> </table>	A	b	485.4	-0.2231	4.08
A	b					
485.4	-0.2231					

表1-2-3 対象額が、1000万円以下の共通仮設費率

対象額 (P)	管路施設清掃工、管路施設調査工
	$(Kr \times 0.5 = 485.4 \times P^{-0.2231} \times 0.5)$
1,000万円以下	6.66
900万円以下	6.82
800万円以下	7.00
700万円以下	7.21
600万円以下	7.46
500万円以下	7.77
400万円以下	8.17
300万円以下	8.71
200万円以下	9.53
100万円以下	11.13

共通仮設費対象額 P 0 円

共通仮設費率 Kr =
 管路施設清掃・管路施設調査工補正 $Kr \times 0.5$ %
 地域補正 市街地 (DID補正) 補正係数 × 1.2 %
 %

共通仮設費 = 円 × % = 円 (千円止め)

現場管理費

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編- P14~15

①率分基本式

対象額：1000万円を超え20億円以下
 現場管理費＝対象純作業費×（現場管理費率×補正率）
 $J_o = A \cdot N_p^b$ 式(1-2-2)
 ただし、 J_o : 現場管理費率（%）
 N_p : 対象純作業費（円）
 $A、b$: 変数値

注 J_o の値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

1000万円以下	1000万円を超え20億円以下	20億円を超えるもの
下記の率とする	式(1-2-2)の算定により、算出された率とする ただし、変数値A、bは下記による。	下記の率とする
(表1-2-6参照)	A 229.8	b -0.1120
		20.88

表1-2-5 対象額が、1000万円以下の現場管理費率

対象額 (P)	現場管理費率
	現場管理費率 ($J_o = 229.8 \times N_p^{-0.1120}$)
1,000万円以下	37.79
900万円以下	38.24
800万円以下	38.74
700万円以下	39.33
600万円以下	40.01
500万円以下	40.84
400万円以下	41.87
300万円以下	43.24
200万円以下	45.25
100万円以下	48.9

現場管理費対象額 N_p #DIV/0! 円

現場管理費率 $J_o =$ %

地域補正 市街地 (DID補正) 補正係数 × 1.1 %

%

現場管理費＝ 円 × % =

円 (千円止め)

一般管理費

●表1-2-10

作業原価	500万円以下 (%)	500万円を超え30億円以下	30億円を超えるもの (%)
一般管理費等率	22.72	式(1-2-3)の算定式により算出された率	7.47

率分基本式 $G_p = -5.48972 \times \log C_p + 59.4977$ 式(1-2-3)
 一般管理費等=作業原価(C_p)×一般管理費率(G_p)
 ただし、G_p : 一般管理費率(%)
 C_p : 作業原価(円)
 注 G_pの値は、少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

一般管理費対象額 C_p #DIV/0! 円

一般管理費率 G_p = -5.48972 × log C_p + 59.4977 %

●表1-2-11 一般管理費等率の補正(前払金支払いによる補正)

前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%を超え15%以下	15%を超え25%以下	25%を超え35%以下
補正係数	1.05	1.04	1.03	1.01

表1-2-10で求めた一般管理費等率に当該補正係数を乗じて得た率は、小数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。

・前払金支払割合区分による補正(0%から5%以下)
 #DIV/0! × 1.05 = %

●表1-2-12 一般管理費等率の補正(契約保障による補正)

保証の方法	保証率(%)
CASE1: 発注者が金銭的保証を必要とする場合	0.04
CASE2: 発注者が役務的保証を必要とする場合	0.09
CASE3: CASE1及びCASE2以外の場合	保証しない

契約保証に係る一般管理費の等率の補正は、前払金の支出割合の相違による。
 表1-2-11の率に、表1-2-12の補正率を加算したものを、一般管理費等率として行う。

・CASE1: 発注者が金銭的保証を必要とする場合(+0.04)
 #DIV/0! + 0.04 = %

一般管理費 = 円 × % = 円

端数調整 作業原価 + 一般管理費 =

- = 円